ThinkAgile MX シリーズ

Azure Stack HCI ソリューションを容易に

ビジネスの高速化

「ハイパーコンバージド・インフラストラクチャの導入は、従来のIT環境と最先端のIT環境の運用を簡素化・近代化し、リソース管理を合理化し、スケーラビリティを強化し、全体的な効率を向上させる鍵となる。 大規模ストレージの導入は、ほとんどの汎用ワークロードでHCIベースのソリューションに置き換えられるようになってきています。HCIは、データセンターにおいて、より優れた効率性と価格パフォーマンスを実現することが証明されています。さらに、金融、医療、教育、小売、その他多くのお客様が、特定のワークロードをクラウドに移行し、その他のワークロードをオンプレミスに維持するハイブリッドアプローチを選択されています。

Azure Stack HCI OSは、オンプレミスでワークロードを実行し、バックアップ、サイトリカバリ、ストレージ、クラウドベースの監視などのハイブリッド機能をAzureに簡単に拡張したいお客様向けのマイクロソフトのHCIソリューションです。

Azure Stack HCI は、Azure サービスとして提供される Microsoft 製の新しい HCI ホスト・オペレーティング・システムで、最新のセキュリティ、パフォーマンス、機能アップデートを提供します。Azure Stack HCI は Microsoft Windows Server Software Defined (WSSD) プログラムを元にビルドされ、Storage Spaces Direct ソリューションの認定パスを提供します。

Lenovo ThinkAgile MXは、ハイブリッド・マルチクラウド環境からデータセンター、エッジまで、Azure Arc対応インフラを柔軟に拡張し、アプリケーションやサービスの構築・運用を支援できる、完全エンジニアリング、共同検証済みの統合型ソリューションです。お客さまは、迅速かつ容易に

- クラウドネイティブアプリを開発し、同じAzureポータルを使用して、どこでも (オンプレミス、エッジ、クラウド) 運用出来ます
- クラウドからエッジまでのデータインサイトを活用出来ます
- 低遅延アプリケーションのためのシンプルなエッジコンピューティングインフラを手に入れます
- オンプレミス基盤のレジデンシーとソブリンニーズに対応出来ます
- Lenovo XClarityソフトウェアによるライフサイクルマネジメントを実施出来ます

Lenovo ThinkAgile MX シリーズ (統合システムと認定ノード) には、この新しいホスト OS に含まれる Storage Spaces Direct テクノロジーが統合されており、業界最先端の Lenovo サーバーと共にHCIのビルディング・ブロックを提供します。Lenovo ThinkAgile MX 統合システムは Microsoft Azure Stack HCI 統合システムにマッピングされ、ThinkAgile MX 認定ノードは Microsoft Azure Stack HCI Validated Nodes にマッピングされます。

Lenovo

ThinkAgile MX シリーズは、認定済みのハードウェア・コンポーネントが使用されており、アプライアンスとして簡単にオーダーすることができます。またWindows Admin Center により、展開・アップデートといった機能を組み込む (ビルト・イン) ことができます。このようなメリットを活用することにより、ソリューションを簡単にすばやく展開できます。

主なメリット

- **簡素性**:Lenovo XClarity エクステンションは、Microsoft の Windows アドミンセンターとの緊密な結び付きにより、インフラストラクチャー、仮想マシン、ソフトウェア、ハードウェアを問わず、一本化された一元管理のシンプルな管理エクスペリエンスを提供します。

- **柔軟性**: ThinkAgile MX ノードは、インフラストラクチャーをカスタマイズする柔軟性を最大限に提供するために、幅広い選択肢のプロセッサー、メモリー、ストレージが用意されています。

- **価値創出の迅速化**:従来型の IT では、ソリューションの設計、テスト、実装、その後のメンテナンスという流れで、相当の時間と労力が費やされます。HCI の登場により、この時間と労力がかかる領域をソリューション プロバイダーが担うようになりました。Microsoft は、ストレージの課題を解決する S2D と、堅牢で実効性のあるプラットフォームを実現する Azure Stack HCI ソリューションを開発しました。

Lenovo は、今日の IT 業界で求められる高い要件を満たし、お客様が必要とするソリューションを素早く、簡単に展開できるよう設計、試験、検証を行っています。これにより、お客様は堅牢で高性能の HCI ソリューションを素早く導入し、IT の課題を迅速に解決することができます。

信頼性:Lenovo サーバーで装備

ThinkSystem SR650 V3 2U サーバー・ノードと ThinkSystemSR630 V3 1U サーバー・ノードは、2つの強力な Intel® Xeon® Scalable プロセッサを搭載し、極めて高い信頼性と巨大な内部ストレージおよびメモリ容量、そして多数の I/O スロットを備えており、このソリューションに最適な基盤となっています。

このソリューションで使用されているMX650 V3ハイブリッド構成は次のとおりです、高性能な 4-SSD/NVMe キャッシュ層と 14HDD 容量層、および 2 つのミラーリングされた起動ドライブで構成されるストレージ高密度な構成です。

ThinkAgile MX が、高パフォーマンスの 4-NVMe キャッシュ層と 20-SSD 容量層を備えたオールフラッシュ構成を提供します, オールSSDおよびオールNVMe構成。最小 2 つのノードから始めることができ、最大 16 ノードにまで拡張できます。

MX630 V3の構成は、より小さな1Uフォームファクターで、より柔軟な構成を可能にする代替案を提供します。利用可能で、MX650 V3構成と同様に高性能な2-SSD/NVMeキャッシュ層と10-HDD容量層が用意されています, およびオールフラッシュ構成。

ThinkAgile MX は、ThinkSystem SE350 に基づく小型のフォームファクタプラットフォームにおいても、ThinkAgile MX1000 シリーズ (MX1021 認定ノードおよび MX1020 アプライアンス) として使用することができます。フットプリントが小さく、消費電力効率が高いこのサーバーは、多くのエッジ・ロケーションで信頼性の高いサーバー級のパフォーマンスを実現します。堅牢でさまざまなマウンティング・オプションがあるというメリットに加え、狭い場所にも最適です。

このサーバーは温度 0°C から 55°C で動作可能です。また、粉塵や振動の多い環境でも動作します。1Uの高さ、ハーフ幅で、壁に取り付けたり、棚に積み重ねたり、ラックに取り付けることができ、設置場所を選びません。この高パフォーマンス・サーバーは、Intel Xeon-D プロセッサー (8 ~ 16 コア) とさまざまなストレージ・オプションを搭載しています。

Lenovo ThinkSystem サーバーは、独立機関の顧客調査で信頼性*において一貫して第 1 位の評価をいただいています。

優れた実用性

ThinkAgile MX統合システムはAzure Stack HCIを標準搭載、無制限の仮想マシン用のゲスト OSが必要な場合は、オプションとして Windows Server 2022 Datacenter を含めることができます。ThinkAgile MX 認定ノードには、ニーズに応じて、Azure Stack HCI ソフトウェアまたは Windows Server 2022 Datacenter をオプションとして含めることができます。Azure Stack HCI OS ライセンスには以下が含まれます。

- **Storage Spaces Direct (S2D)**:Microsoftの最新のソフトウェア定義ストレージは、複数の高パフォーマンス・レジリエンシー・オプション、重複排除、圧縮などを備えています。
- **Windows Admin Center (WAC)**:追加費用なしで提供されている Web ベースの管理ポータル。WAC の展開および更新機能を使用することで展開を簡単に手軽に行うことができます。また、Lenovo の XClarity プラグインを使用することにより、単一のインターフェイスからハードウェアやソフトウェアを展開でき、一元管理が可能になります。
- **Hyper-V**:ハイパーバイザーはライセンスに含まれます
- **ソフトウェア定義型ネットワーク**:仮想ネットワークの暗号化、ファイアウォールの監査、仮想ネットワーク・ピアリングなどの機能を使用して、よりセキュアなソフトウェア定義ネットワークを活用できます。
- **Azure Stack HCI** は設計上ハイブリッドであり、Azure ArcやAzure Monitorとのネイティブな統合の恩恵を受け、Azureのさまざまなハイブリッドサービスにシームレスに接続することが可能です。ホストと VM のフリート管理により、クラスターを幅広くモニターし、管理することができます。

充実したサポート

Lenovo と Lenovo パートナーは、お客様のインフラストラクチャーのライフ・サイクル全体をサポートする総合的なプロフェッショナル・サービスのポートフォリオをご提供できます。計画から展開、サポート、最適化、運用終了まで、あらゆる段階で、迅速にお客様のビジネス目的を達成できるようお手伝いいたします。

Lenovo と Microsoft の関係

エンジニアリング組織の共同設置や相互技術協力の経験を持つ Microsoft 社 と Lenovo 社は、両社の製品を組み合わせたデータセンターの革新的ソリューションを継続的に提供しています。信頼性、顧客満足度、性能における Lenovo のリーダーシップと、ソフトウェア/クラウド・サービスにおける Microsoft のリーダーシップとの融合により、両社は共にお客様に対して、革新的なデータセンター・ソリューションと TCO 削減を提供し続けています。

ThinkAgile

ThinkAgile MX シリーズ

Microsoft Azure Stack HCI ソリューション向けの柔軟な構成要素

インテル® 第5世代 Xeon SP プロセッサー搭載 MX モデル仕様

モデル	ThinkAgile MX650 V3 (統合システム& 認定ノード)	ThinkAgile MX630 V3 (統合システム& 認定ノード)- SR630 V3
フォーム・ファクター	2U	1U
セグメント	ハイパーコンバージド・インフラストラクチャ – Microsoft Azure Stack HCI ソリューション	
プロセッサー	2x 第5世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、16-120コア	
メモリ	16GB-256GB DIMMS使用時、32xスロットで最大8TB	
ネットワーク	10 / 25GbE アダプター (RoCE または iWARP)、100GbE (RoCE) RDMA ネットワークアダプター	
ドライブ・ベイ	16 x 3.5 インチ 、28 x 2.5 インチ	4 x 3.5 インチ、12 x 2.5 インチ
ストレージ・オプション - 容量階層	コンフィギュレーションにより異なります。 4〜14 x HDD：1TB〜14TB 4 ~ 28 x SSD：480GB〜7.68TB 4-24x NVMe：750GB ~ 7.68TB	コンフィギュレーションにより異なります。 HDD 4 ~ 10 台：600GB〜14TB 4〜12 x SSD：480GB〜7.68TB 4-12x NVMe：750GB〜7.68TB 4-16x E1.S NVMe：4 TB
キャッシュ階層	コンフィギュレーションにより異なります。 2〜6 x SSD：800GB〜6.4TB 2〜8 x ホットプラグ可能なNVMe：750GB〜6.4TB	コンフィギュレーションにより異なります。 2〜4x SSD：800GB〜6.4TB 2〜4 x ホットプラグ可能なNVMe：750GB〜6.4TB
電源装置	サーバーごとに2重のリダンダント電源を搭載。 750W/1100W/1800W/2400W/2600W	
システム管理	オプション：Lenovo XClarity によるハードウェア管理、Microsoft Windows 管理センターによるリソース管理	
ライセンス・オプション	Azure Stack HCI 23H2 OS （統合システムに含まれる）、Windows Server 2022 Datacenter (オプション)	
保証とサポート	レノボ・プレミア・サポートは、ThinkAgile MX統合システムをご購入いただいたすべてのお客様に提供されます。お客様のニーズに応じて、3 ~ 5年間のサポートが受けられます。	

ThinkAgile

インテル® 第3世代 Xeon SP プロセッサー搭載 MX モデル仕様

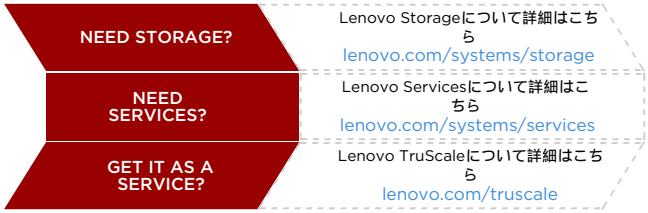
モデル	ThinkAgile MX シリーズ（アプライアンスおよび認定ノード）- SR650 V2	ThinkAgile MX シリーズ（アプライアンスおよび認定ノード）- SR630 V2
フォーム・ファクター	2U	1U
セグメント	ハイパーコンバージド・インフラストラクチャ - Microsoft Azure Stack HCI ソリューション	
プロセッサー	2x 第3世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、8-40コア	
メモリ	16GB〜128GB DIMMを使用して、32xスロットで最大4TB	
ネットワーク	10 / 25GbE アダプター（RoCE または iWARP）、100GbE（RoCE）RDMA ネットワークアダプター	
ドライブ・ベイ	16 x 3.5 インチ 、28 x 2.5 インチ	4 x 3.5 インチ、12 x 2.5 インチ
ストレージ・オプション - 容量階層	コンフィギュレーションにより異なります。 4〜14 x HDD：1TB〜14TB 4 ~ 28 x SSD：480GB〜7.68TB 4-24x NVMe：750GB ~ 7.68TB	コンフィギュレーションにより異なります。 HDD 4 ~ 10 台：600GB〜14TB 4〜12 x SSD：480GB〜7.68TB 4-12x NVMe：750GB〜7.68TB 4-16x E1.S NVMe：4 TB
キャッシュ階層	コンフィギュレーションにより異なります。 2〜6 x SSD：800GB〜6.4TB 2〜8 x ホットプラグ可能なNVMe：750GB〜6.4TB	コンフィギュレーションにより異なります。 2〜4x SSD：800GB〜6.4TB 2〜4 x ホットプラグ可能なNVMe：750GB〜6.4TB
電源装置	サーバーごとに2重のリダンダント電源を搭載。 750W/1100W/1800W/2400W/2600W	
システム管理	オプション：Lenovo XClarity によるハードウェア管理、Microsoft Windows 管理センターによるリソース管理	
ライセンス・オプション	Azure Stack HCIソフトウェア（アプライアンスに同梱）、Windows Server 2019 Datacenter（オプション）	
保証とサポート	レノボ・プレミア・サポートは、ThinkAgile MX統合システムをご購入いただいたすべてのお客様に提供されます。お客様のニーズに応じて、3 ~ 5年間のサポートが受けられます。	

Lenovo について

Lenovo（香港証券取引所：992）（ADR:LNVGY）は、売上高620億米ドルの世界的なテクノロジー企業であり、フォーチュン・グローバル500の第171位にランクされ、世界中で77,000人を雇用し、180の市場で毎日数百万人の顧客にサービスを提供しています。すべての人によりスマートなテクノロジーを提供するという意欲的なビジョンを持つ Lenovo は、インフラ、モバイル、ソリューションおよびサービスの新成長分野に拡張を続けています。この転換により、すべての場所のすべての人のための、より包括的で信頼性のおける、持続可能なデジタル社会が構築されています。

詳細情報

ThinkAgile MX 認定ノードの詳細については、Lenovo の担当者またはビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、lenovo.com/thinkagile をご覧ください。仕様の詳細については、 ThinkAgile MX 製品ガイド をご覧ください。



* ITIC Global Reliability Study、lenovopress.com/lp1117

© 2024 Lenovo.All rights reserved.
提供について:製品、価格、仕様、可用性は予告なしに変更される可能性があります。●Lenovo は写真の誤りまたは誤植に対する責任を負いません。 ●Lenovo は他社製品およびサービスに関して一切の保証責任を負いません。**保証**:該当する保証については、書面にて下記宛先にお送りください。Lenovo Warranty Information, 1009 Think Place, Morrisville, NC, 27560。 Lenovoは、サードパーティの製品またはサービスに関していかなる表明も保証もいたしません。 **商標：** Lenovo、Lenovoロゴ、ThinkAgile®、ThinkSystem®、XClarity®は、Lenovoの商標または登録商標です。 Intel® および Xeon® は、Intel Corporation またはその子会社の商標です。 Arc®、Azure®、Hyper-V®、Microsoft®、Windows Server®、Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国、その他の国、またはその両方における商標です。 その他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。
Document number DS0058, published December 14, 2023.最新版は lenovopress.lenovo.com/ds0058 をご覧ください。

ThinkAgile